

令和5年1月25日

別府大学短期大学部 学生の皆様へ

別府大学短期大学部
学長 仲嶺 まり子

学生代表との点検・評価会議及び授業改善を図るための会議を終えて（ご報告）

別府大学短期大学部における3ポリシー（卒業の認定に関する方針(DP)・教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)・入学者の受け入れに関する方針(AP)）を踏まえた取組に関し、その適切性について学生代表の皆様から意見をいただき、教員との意見交換を下記の通り実施いたしました。

その後、引き続き、同代表学生より、授業改善に役立てるための学生の視点からの意見をいただき、教員等との意見交換をいたしました。

上記の会議における代表学生の皆様からの主な意見及び改善に向けての短期大学部の取組を報告します。なお、今後も継続して、学生の皆様から意見をいただき、授業改善等に取り組んでまいりますので、協力方よろしくお願いたします。

記

1. 学生の代表者との点検・評価会議

日時 令和4年9月16日（金）13時～14時

場所 1号館21・22教室

2. 学生代表者との授業改善を図るための研修会

日時 令和4年9月16日（金）14時10分～15時10分

場所 1号館21・22教室

3. 学生出席者

10名（氏名は、省略）

4. 教職員出席者

学長、学長補佐（教務担当・学生担当）、学科長（食物栄養科・初等教育科）、教員（6名）、大学事務局長、短大事務局長、学生事務部長、事務局職員（4名） 計18名

以上

令和4年度学生との点検・評価会議及び
授業改善を図るための学生参画会議における
「主な意見と短期大学部の対応」

令和4年9月16日実施

	学生の要望・意見	短期大学部の対応
1	期末テストが返却されていないものがある。振り返りのため、必ず返却してほしい。	学期が変わることで前学期のテストの返却時機を逸していることもあります。科目担当者と返却可能な時期を調整し、返却の徹底を図ります。
2	食物栄養科の「進路指導 I・II」を必修化してほしい。	教養科目の必修科目をこれ以上増やすと、科目を選択する自由度が無くなります。これまで通り、選択科目とし、履修指導の段階で履修の必要性を指導します。
3	研究会活動が90時間を超えると単位認定されることについては、入学時に知らせてほしい。	入学時のオリエンテーションや研究会紹介の機会に説明する場を設けるようにします。
4	リーダーシップやコミュニケーション力を身に付けられるように、他の人とかかわる場面を、食物のいろんな講義で増やしてほしい。	どの講義にどのように取り入れていくか、科目間の調整を図り工夫していきたいと思います。
5	パソコンを使用する講義を増やしてほしい。	授業内容を工夫し増やしていきたいと思います。
6	文法や会話など英語力の基盤が身につく授業を増やしてほしい。	英語の授業は習熟度別クラスを設けるなどの工夫を行っていますが、さらに授業科目や授業内容の改善を検討していきます。
7	地域との関わりを増やしてほしい。	コロナ禍で地域のイベントに参加する機会が減少したが、徐々にイベントも復活しつつあることから、今後、地域交流には積極的に取り組んでいきたいと思います。
8	社会的スキル（マナーや対人関係能力）については、マナーが身につけていない学生が一部見られる。	オリエンテーション・基礎演習・ガイダンス以外の科目においても社会的スキルを扱うよう検討いたします。
9	2号館に洋式トイレを増やしてほしい。	改修工事について調査検討します。
10	トイレにペーパータオルや音姫を設置してほしい。	ペーパータオルの設置は使用マナー等いくつかの問題点があるため、現在、設置計画はありません。音姫については、設置について検討します。
11	トイレの手洗い場の蛇口を自動の物にしてほしい。	年次計画での設置を検討します。
12	大学全体でバリアフリー化を進めてほしい。	大学構内のバリアフリー化については、徐々にではありますが進めているところです。ただし、構造上の問題でエレベーターの設置やスロープの設置ができない建物（例：3号館、23号館）があることはご理解ください。
13	健康センターは一般学生も使えるのか。	使用可能です。但し、授業等で利用できない時間帯があるので、健康センター職員に問い合わせ

		てほしい。また、器具使用時の怪我防止のために、職員に利用指導を受ける必要があります。
14	体育館の更衣室にエアコンをつけてほしい。	設置に向け検討します。
15	400番教室（4号館4階の教室？）のカーテンを付け替えてほしい。	4号館4階のカーテンにつきましては現状を確認しました。早めに修理します。32号館4階の折れているブラインドの羽根につきましても同様に修理します。
16	初教の学生ロッカーを大きいものにしてほしい。	ロッカーの大きさについては学科の大きな課題です。特に、ロッカーの設置場所の確保に苦慮しています。継続して検討します。
17	3号館に男子トイレをふやしてほしい。	半地下に男子トイレがあるが、それ以外の場所への設置はかなり困難である。しかし、毎年要望が出されるので、継続検討します。
18	2号館5階のトイレが一部流れにくいので、改善してほしい。	現状を確認し、改善しました。
19	2号館4階の使っていない机を別の場所で保管してほしい。	食物としては、机と椅子の数が大変多く、グループワーク時に邪魔になっていることが多いので別の場所での保管を希望しています。管理課で保管場所を確保でき次第移動します。
20	調理室のコンロと炊飯器が点きにくいのでどうかかしてほしい。	2号館調理実習室のコンロと炊飯器は老朽化しており、定期的な点検をしていますが、着火しにくいものが増えてきています。新しいものに入れ替えられないか検討します。
21	252教室のカーテンレールが壊れているのでどうかかしてほしい。	現状を確認しました。修理します。
22	252教室のモニターが、スクリーン使用と連動するようにしてほしい。	連動できるように改善します。
23	3ホールや体育館などの大教室のWi-Fi環境を改善してほしい。	3号館ホールのWi-Fi環境は2020年度末に改修工事を実施しました。現在は快適な環境になっていると思います。また、2022年度末には全学的なWi-Fi環境の改修を予定しています。
24	図書館に飲み物を飲んでいいスペースが欲しい。	現状では、スペースの関係で対応できません。図書館以外のスペースを利用いただきたいと思います。
25	テストがない教科でも予習復習ができる内容になると良い。	シラバスに時間外学習時間が記載されており、授業では、そのための課題を出す必要性があり、予習復習の徹底を図ります。
26	専攻科では、論文の書き方や、どのように調査研究すれば良いかなど、スモールステップが身につく授業や課題があるとよい。	1年時に、論文の書き方が学べるような講義を考えているので、それらを早い段階で実施したいと思います。
27	学園祭などの行事等の情報をもっと積極的に発信してほしい。	本学の学園祭（石垣祭）は、石垣祭実行委員会という学生団体が運営しています。令和2年度以降は、新型コロナウイルスの影響もあり、中止や規模を縮小しての開催など、情報発信できる機会が限られていました。情報発信について要望があったことを学生主催行事の実行委員等に伝え、今後改善していくよう努めます。

28	ポートフォリオはどのような役に立っているのか知りたい。それに不具合が多い。	教員の指導にも活用していますが、学生自身の目標や振り返り等に特に活用をお願いしたいです。不具合については、Q41に記載しています。
29	レポート等、書いたものへのフィードバックが欲しい。	コメントを記載して返却している先生もいます。各先生のフィードバックについての実践の交流や研修会を行い、そのような取り組みを広めていきます。
30	食物での moodle 上の小テストを、受けたら終わりではなく、繰り返しできるようにしてほしい。	小テストの繰り返し利用の設定方法について、小テストを実施している先生に周知します。
31	図書館の仕切りのないスペースにも仕切りを付けてほしい。	可動の仕切り板について検討します。
32	学生が無料で使用できるプリンターを設置してほしい。	メディアセンターで白黒 2 円カラー 6 円と、コンビニ等より安く提供しているので、そちらを利用してください。無料では機器の維持・管理ができません。
33	「数理データサイエンス入門」は難しく、オンライン授業は質問しにくいので、対面で行ってほしい。	教育 DX を推進するため、情報リテラシーや数理データサイエンス入門はオンライン形式で実施しています。オンライン授業であっても質問しやすい学習環境となるように授業方法等の改善に取り組んでいきます。
34	「情報リテラシー」のタイピングは、元々できる人との差が出るので、伸びた分を評価してほしい。	タイピングスキルは他の知識・技能と同様に、獲得した時期が大学入学前・入学後に関わらず等しく評価されます。入学後のスキル向上のみを対象とした評価方法は今後検討します。
35	授業評価アンケートを実施する際に個人で回答をするのか、授業中にみんなで一斉に回答するのかを統一してほしい。	アンケートは期間を決めてできるだけ授業内で入力をするようにお願いしています。教員対象に定期的に授業改善の研修会を行っているので、その研修会でアンケート実施の方法を改善するように取り組んでいきます。
36	授業評価アンケートに回答してもあまり変化があるように思えないので、アンケートを実施するならしっかりと改善してほしい。	アンケート結果から各先生には「授業改善プラン」を作成してもらい、交流しています。また、評価の高い授業について研修会を開きます。今後もみなさんの声が活かされるように取り組んでいきます。
37	ポートフォリオのアンケートを記入して確定した後に、修正しようとしたら部分的に回答が消えていたという事があったので改善してほしい。	ポートフォリオのシステムには不具合が生じていました。今後はポートフォリオの見直しを含めて検討します。不具合が生じた場合は大学事務局に報告をお願いします。
38	学生の「自己評価」にはどのような意味があるのか。	学生の自己評価については先生方も授業の改善に活用しますが、もう一つの目的は自分自身の学習に取り組む意識を見直し、改善してほしいという目的です。自己評価を行う目的について周知できるようみなさんへの説明方法を検討します。
39	[Q2]1の「授業時間外学習時間」が少ない傾向にあるのは科目によって課題の量の差が大きいことが原因ではないかと思う。課題が多い科目に時間を取られてしまうので他の科目の復習に手が回らないことがある。課題量が多い場合は、期限延長等の対応をしていただきたい。	科目や学修内容により自分で調べたり、まとめたりする課題の質や量が変わってきます。他の科目・授業も考え、提出期間を延長するなど考慮するように先生方に呼びかけます。

40	食物で、科目ごとに小テストがあるのは大変ではあるが、何回かに分けて小テストが重ならないようにしていただくと小テストは役に立つと思う。	小テストの実施方法と実施日をあらかじめ学生に周知するように工夫します。
41	授業評価アンケートの結果を見ると家庭での学習時間が短いの、学習時間の増加につなげるために食物の授業で使用した穴埋めのプリントなどを生徒が自由に持ち帰って復習や予習ができるような取り組みをしてほしい。	プリントの持ち帰りについては今後検討します。
42	入学した時にGPAが重要だと教わったが、現在はGPAの重要性を理解していない学生も多いので理解できるように説明してほしい。	GPA制度については、入学時や初年次教育等で説明していますが、今後はさらに個別面談時にGPAの重要性を再確認するなど理解の徹底を図ります。
43	科目名は同じだが、先生が違う科目で内容に差があったりするのでその差をなくしていただきたい。	進め方や内容、評価の違いに差が出ないように、教員同士で話し合いを重ねていますが、さらに平準化に向けて検討します。
44	自分の成績がなぜその評価なのかを知りたい。	シラバスに評価の観点や割合が示されているので返却された課題等からおおよその成績の理由を知ることができます。また、成績に疑問を感じた際は、成績発表から2週間は教務課で相談を受け付けているので窓口にお問い合わせください。
45	自分の成績の順位を知りたい。	現在、学生個人の成績について学内順位等は開示していません。GPA等に基づく学内順位の開示については今後の導入に向けて検討します。
46	提出期限を守って課題を出している人とテスト前などに先生に言われて遅れて課題を提出する人の成績に差があまりないのではないと思う。	先生方には課題の期限提出と期限以降の提出については、点数で差別化してほしいとお願いをしています。この点はかなり注意を払って行っています。
47	授業の出席点を出席するだけであげるのではなく、居眠りやスマホを触らずにまじめにちゃんと受けている学生に出席点をあげる仕組みにしてほしい。	出席点というものはありません。出席は受験資格に関係しており、3分の2出席しないと受験資格がないという事です。短大は課題を提出させることが多いので、欠席をする学生は課題の未提出で差が出てきます。そのため、欠席で減点されるのではなく、課題の未提出で減点されていきます。
48	実習指導の出席回数が足りていない学生が実習に参加している話を聞いたり、実習中の態度や行動が良くない生徒がおり、そのような生徒と同じように評価をつけられるとまじめにやっている生徒のやる気もなくなると思うのでしっかりと声かけをしてほしい。	実習指導では学生には4回欠席をすると実習に行けない可能性があるとしてシラバスに記載しており、3回、4回欠席した学生は教員から個別指導を受けております。出席が足りていない学生が参加するという事はありません。また、実習担当教員で指導についての検討会議も行っております。
49	「器楽」の成績のつけ方が厳しいのではないと思う。	ピアノの先生によって多少の教え方や進め方に差があると思いますが、非常勤の先生との評価会議を学期末に開催し、評価に差が出ないようにレッスン内容を共有しています。また、自己練習を評価するためのセルフモニタリングカードを加点対象として導入しています。
50	授業開始から30分遅れると遅刻になるという制度があると思うが、開始から30分以内であれば	同様の意見を以前から頂いています。単位認定試験については、遅刻に関して規定しています

遅刻にならないといった考えで遅れてくる学生が少
なくないのでそのような学生に対して何か取り組み
をしてほしい。

が、授業の遅刻については、各教員に任せていま
す。学生には遅刻しないように今後とも指導を続
けていきたいと思います。